

(別添)

令和4年度

事業報告書及び収支決算書

公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター

令和4年度 事業報告書

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターは、愛媛県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財保護思想の醸成と普及を図り、地域文化の振興に寄与するため、令和4年度に次の事業を実施した。

I 埋蔵文化財調査事業（定款第4条第1項第1号）

国土交通省及び農林水産省並びに県関係の調査事業 計5件を受託し、埋蔵文化財発掘調査及び整理作業を実施した。

1 国土交通省関係の受託事業

○ 松山管内埋蔵文化財発掘調査

- ア 委託者 愛媛県（国土交通省から愛媛県に委託）
- イ 受託金額 349,118,000円
- ウ 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- エ 事業の概要

（単位：㎡）

遺跡名	所在地	延面積		附記
		発掘	整理	
新谷森ノ前2次	今治市新谷		9,000	
新谷古新谷	今治市新田		7,000	
五十嵐鼻	今治市五十嵐	21	1,991	報告書印刷
別名端谷Iほか	今治市別名・小泉	9,663		アロケ率 84.3%
合計		9,684	17,991	

○ 今治市道別名矢田線 埋蔵文化財発掘調査（アロケ率 今治市 15.7%, 国交省 84.3%）

- ア 委託者 今治市
- イ 受託金額 25,469,400円
- ウ 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- エ 事業の概要

（単位：㎡）

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
別名端谷Iほか	今治市別名・小泉	1,800		アロケ率 15.7%

2 農林水産省関係の受託事業

○ 国営ほ場整備(道前平野農地整備事業)に伴う埋蔵文化財発掘調査

- ア 委託者 西条市(農林水産省から西条市に委託)
 イ 受託金額 130,687,700円
 ウ 委託期間 令和4年4月15日～令和5年3月17日
 エ 事業の概要

(単位: m²)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
北竹ノ下Ⅰ	西条市安用	740		
桜井	西条市安用出作	3,089		
櫛引・紫宸殿	西条市明理川	1,560		
宮之内	西条市宮之内	239		
北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ, 南竹ノ下	西条市安用		(17,135)	面積は総発掘面積
合計		5,628		

3 県関係の受託事業

○ 松山駅西口南江戸線 埋蔵文化財発掘調査(愛媛県中予地方局)

(1) 松街改補第6号測の1

- ア 受託金額 29,953,000円
 イ 委託期間 令和4年2月28日～令和4年8月31日
 ウ 事業の概要

(単位: m²)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
辻町4次	松山市南江戸	1,265		

(2) 松街改第7号測の6他

- ア 受託金額 43,747,000円
 イ 委託期間 令和4年6月17日～令和5年3月31日
 ウ 事業の概要

(単位: m²)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
辻町4次	松山市南江戸	2,661		

II 普及啓発事業（定款第4条第1項第2号）

発掘調査の状況について現地説明会や速報展を開催するとともに、企画展や関連講座などを実施し、普及啓発を図った。

1 現地説明会の開催

新型コロナウイルスの関係などから、一部対象を限定して実施

遺跡名	実施日	場所	参加者
別名端谷Ⅰ遺跡	令和4年8月6日(土)	今治市別名	60名(地元住民)
辻町遺跡	令和5年2月18日(土)	松山市南江戸	150名
別名端谷Ⅰ遺跡	令和5年3月4日(土)	今治市別名	80名(地元住民)

2 速報展

(1) 松山市考古館での展示・報告会等の開催（県市連携事業「古代いよ発掘まつり」の一環）

- 「掘ったぞな松山2022」（R4.7.16(土)～8.28(日) 見学者：1,115名）
 - ・前年度に松山市内で当センターが発掘調査した辻町遺跡と、その出土品等も紹介
 - ・発掘調査成果報告会 R4.7.30(土) 石貫睦子調査員(辻町遺跡) 19名参加

- 「いにしへのえひめ2022」（R4.9.3(土)～11.6(日) 見学者：1,322名）
 - ・当センターが前年度に発掘調査した松山市以外の遺跡と、その出土品等について紹介
 - ・今治市の別名藪下遺跡、西条市の北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ遺跡などの展示
 - ・発掘調査成果報告会 R4.9.10(土) 青木調査員(別名藪下遺跡)
池尻担当係長(北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ遺跡) 19名参加
 - ・関連講演会 R4.10.8(土)「文献からみた中世の今治平野について」
山内 譲(伊予史談会会長) 38名参加

(2) センター1階展示コーナーでの展示

- 「新居浜バイパス関連遺跡群 発掘調査速報展 新居浜平野のあゆみ」
(R4.4.14(木)～5.3.17(金) 見学者：138名)

3 企画展示

(1) 愛媛県生涯学習センターでの企画展示・関連講座の開催

- 「伊予の弥生集落」
R4.6.4(土)～7.10(日) 人物博物館3階企画展示室 見学者：738名
 - ・関連講座
R4.6.5(日)「愛媛県の弥生集落研究について」下條信行(愛媛大学名誉教授) 49名参加
R4.6.12(日)「文京遺跡と多様な弥生文化」柴田昌児(愛媛大学埋蔵文化財調査室長) 50名参加
R4.6.26(日)「石斧を製作した集落・村島宮の首遺跡」岡崎壮一(大洲市教育委員会) 48名参加

- (2) 四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」の開催
(四国4県と松山市の埋蔵文化財センターの共催事業)

○「四国の風土と暮らし—山と人々—」

- R4.4.29(金)～7.10(日) 愛媛会場(松山市考古館) 見学者：2,080名
・展示解説会 R4.6.18(土) 石貫主任調査員、首藤主任調査員 18名参加
・講演会 R4.7.9(土)「近世の砥部焼」石岡ひとみ(県教委文化財保護課) 21名参加
その後、高知、徳島県の会場を巡回

4 体験活動

(1) 職場体験の受け入れ

- ・西条市立小松中学校

R4.7.7(木) 桜井遺跡発掘現場の見学3名参加(対応：増田晴美)

- ・松山市立南第二中学校

R4.7.7(木)・8(金) センターでの職場体験2名参加(対応：松村さを里, 西川真美, 富山亜紀子)

- ・松前町立松前中学校

R4.8.25(木)・26(金) センターでの職場体験4名参加(対応：松村さを里, 西川真美, 富山亜紀子)

- ・伊予市立港南中学校

R4.10.24(月)・25(火) センターでの職場体験2名参加(対応：松村さを里, 西川真美, 富山亜紀子)

- ・松山市立南中学校

R4.11.9(水)・11(金) センターでの職場体験3名参加(対応：松村さを里, 西川真美, 富山亜紀子)

(2) 体験型講座等の共催

- ・「親子で発掘体験」(県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」の一環)

R4.10.15(土) 辻町遺跡での発掘体験 15名参加(対応：眞鍋昭文, 石貫睦子, 松村さを里)

(3) ガイダンスブースへの出展

- ・河原学園主催「お仕事フェスタ2023」

R5.3.4(土)・5(日) 会場：アイテムえひめ

会場を訪れた小・中・高校生等にセンターの仕事を紹介(対応：首藤久士, 山口莉歩)

(4) 職場見学の受け入れ

- ・愛媛大学「博物館資料論」(幸泉満夫准教授)受講生のセンター施設・作業の見学

R4.12.26(月) 27名参加(対応：柴田圭子, 土井光一郎)

5 刊行物の発行

(1) 年報「愛比売」の発行

令和元年度年報からスタイルを見直し、写真等を多くして見やすくするとともに、1000部を発行して、関心のある県民の方に手に取って見てもらえるように配布

(2) 研究紀要の発行

「紀要愛媛」第19号を500部発行し、関係機関等に配布

- ・「弥生時代中期後葉における矢羽根透孔の分布」山口莉歩
- ・「石器の生産と流通にかかわる集落—弥生時代中期の瀬戸内地方を対象として—」乗松真也
- ・「可動域による鉄鉗の分類—鍛冶作業の理解にむけた実験的検討—」石貫弘泰
- ・「弧帯文を描いた伊予の複合口縁壺」松村さを里
- ・「別名端谷Ⅰ遺跡Ⅱ次調査における古代の土器埋納遺構について」青木聡志
- ・「湯築城跡出土の土製護摩炉」柴田圭子

(3) 「センター45年のあゆみ」の発行

当センターが昭和52年に設立されてから、45周年になることを記念して、これまで行ってきた事業や主な調査遺跡39か所などを紹介

3000部を印刷して、全国の関係機関、県内の市町・図書館などに配布

6 講師の派遣

県内外の市町や関係団体等が開催する講座等に、職員を講師として派遣した。

- 愛媛新聞カルチャースクール「楽しく考古学—入門編—」
R4.7.9(土) 県生涯学習センターでの展示「伊予の弥生集落」の解説(松村さを里)
- 愛媛県生涯学習センター・コミュニティカレッジ「愛媛の埋蔵文化財講座」
R4.7.12(火)「発掘された中予の中世城館」(首藤久士)
R4.8.30(火)「貿易陶磁器からみた伊予の中世城館」(柴田圭子)
- 愛媛県生涯学習センター・東予コミュニティカレッジ「歴史講座」<愛媛県総合科学博物館>
R4.10.30(日)「国道11号新居浜バイパス関連発掘調査の最新成果」(首藤久士)
- 湯築城資料館「湯築城歴史塾」<子規記念博物館>
R4.8.27(土)「松山平野の中世集落—中世前期を中心に—」(首藤久士)
R4.11.26(土)「今治平野における中世前期の集落遺跡」(柴田圭子)
- 湯築城資料館20周年事業 ボランティアガイド養成講座 <子規記念博物館>
R5.2.19(日)「湯築城跡の発掘調査と成果」(柴田圭子)

- (公財)松山市文化・スポーツ振興財団 考古学リレー講座「発掘 松山の至宝」<松山市考古館>
R4. 11. 5(土)「松山平野の鉄製農具と農耕社会の画期」(石貫弘泰)
- 西条市考古歴史館「考古学講座」
R4. 11. 13(日)「西条市安用 北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ遺跡の発掘調査成果」(池尻伸吾)
- 今治市朝倉ふるさと美術古墳館「世界平和への祈り～鈴鹿芳康×今治ご縁の仲間たち」関連講座
R4. 10. 16(日)「発掘された古墳や集落・今治の発掘調査について」(松村さを里)
- (公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室「ひろしま考古学講座」<広島県立美術館>
R4. 6. 4(土)「弥生時代の広島県とその周辺地域における石器の流通」(乗松真也)
- 熊本城調査研究センター「熊本城復旧シンポジウム」<熊本市市民会館>
R4. 6. 19(日)「国史跡湯築城跡の発掘調査と史跡整備」(柴田圭子)
- 出雲市 出雲弥生の森博物館 企画展「弥生墳丘墓に供えられた食器」関連講演会
R4. 7. 2(土)「瀬戸内の弥生墓に供えられた土器-伊予(愛媛県)を中心に-」(松村さを里)
- 福井大学 公開講座 <興道寺廃寺ほか>
R4. 10. 8(土)「国史跡・興道寺廃寺跡をめぐる-古代地方寺院とその周辺-」(松葉竜司)
- 福井県美浜町教育委員会「みはま土曜歴史文講座」<美浜町歴史文化館>
R4. 10. 22(土)「古代若狭の海辺の景観(1)～土器製塩から考える～」(松葉竜司)
- 愛媛大学埋蔵文化財調査室 調査成果特別展「文京遺跡の解明」関連講座
R4. 5. 2(月)フリーセッション「文京遺跡解明のための諸問題」ゲストスピーカー(松村さを里)
- 科学研究費「旧石器時代サヌカイトの流通に関する体系的研究」の協力 <岡山理科大学>
R5. 2. 2(木)「高見Ⅰ遺跡出土サヌカイト製品の分析」(沖野 実)
- 松山大学 非常勤講師 「地域史(1)」「地域史(2)」 各 22.5 時間
R4. 4～R5. 2 毎週木曜 4 時限目 (乗松真也)

7 相談・助言

市町や一般県民からの照会や相談に応じるとともに、市町の文化財保護審議会委員などに就任し、助言を行っている。

(1) 職員の委員等就任の状況

○ 柴田圭子(調査課長)

- ・松山市文化財保護審議会委員(令和3年4月1日～令和5年3月31日)
- ・今治市文化財保護審議会委員(令和2年11月1日～令和6年10月31日)
- ・砥部町文化財保護審議会委員(平成4年4月1日～令和5年3月31日)
- ・史跡能島城跡調査・整備検討委員会委員(令和4年4月1日～令和5年3月31日)
- ・道後公園(史跡湯築城跡)整備検討委員会委員(令和2年9月1日～目的を達するまで)

○ 松葉竜司

- ・福井県美浜町歴史文化館運営委員(令和4年8月19日～令和6年3月31日)

(2) 主な助言等の内容

○ 松野町「地域まるごと博物館事業」に伴う現地指導

R4.7.12(火), 11.15(火), 5.2.15(水) <松野町埋蔵文化財センター> (柴田圭子)

○ 伊予市内採集遺物(平成29・30年度分)に関する指導

R4.7.15(金), 10.13(木) <当センター> (石貫弘泰, 沖野 実)

○ 今治市の伊予国府跡推定地確認調査の指導

R4.11.2(水), 11.15(火) <今治市中寺 大町廃寺遺跡> (真鍋昭文)

8 ホームページ・Twitter による情報発信

- ・公式ホームページ(<http://ehime-maibun.or.jp>)に、展示会や現地説明会などの告知や開催結果、財団の運営状況などを掲載
- ・また、令和3年度からTwitterの運用を開始し、業務上のトピックやエピソードなどをこまめに情報発信しており、フォロワー数も500に達した。

Ⅲ 関連資料の収集・保存・活用（定款第4条第1項第3号）

(1) 図書コーナーの充実整備

全国の関係機関が発行する発掘調査報告書や埋蔵文化財関連書籍等を収集し、登録・保管を行い、センターのホームページから検索ができるようにするとともに、利用者に対し貸出しを行った。

（令和4年度新規登録図書数：1,908冊、総登録数：79,750冊）

(2) 出版物等への資料提供

掲載物	資料提供先	提供資料
シリーズ「遺跡を学ぶ」別冊 「弥生時代ガイドブック」	㈱新泉社	大久保遺跡出土の船載鑄造鉄器の写真1点

(3) 展示会等への資料提供

提供先	貸出資料
吉野ヶ里歴史公園 特別企画展「よみがえる邪馬台国」	上分西遺跡の九州型石錘出土状況 阿方遺跡の護岸杭列出土状況、阿方式土器壺 北井門遺跡の大型器台など 写真 計10点 持田町3丁目遺跡の基地の配列図 1点
(公財)北海道埋蔵文化財センター 「弥生文化とは何か」	大久保遺跡出土の船載鑄造鉄器の写真1点
東京都港区立郷土歴史館 特別展「Life with ネコ展」	湯築城跡の土師質土器皿の写真1点
愛媛県歴史文化博物館 テーマ展「長井數秋氏と愛媛の考古学」	蔵書図書『創見』『百鍊』各1部
四国中央市歴史考古博物館 企画展「まじないの道具・いのりの空間」	新谷森ノ前遺跡2次の遺物出土状況写真2点、弥生土器1点
鈴鹿市考古博物館 秋季特別展「国分寺」 伊勢国分寺跡史跡指定100周年記念事業	伊予国分寺跡の軒丸瓦の写真2点
松山市考古館 特別展「古墳時代のヤマト」	宮前川遺跡出土の庄内甕の写真2点

(4) 調査研究への資料提供

提供先	提供資料	目的
若杉 勇輝 (元興寺文化財研究所)	新谷古新谷遺跡2次出土のガラス 小玉101点の蛍光X線分析データ	日本文化財科学会第39回大会(R4.9.10・11) オンラインポスター発表「新谷古新谷遺跡出土の ガラス小玉の自然科学分析」(共著：松村さを里)

貸借対照表

令和5年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	80,781,689	47,847,095	32,934,594
現金	37,800	37,800	0
普通預金① 愛媛銀行県庁支店	70,093,046	37,158,458	32,934,588
普通預金② 愛媛銀行県庁支店	650,843	650,837	6
定期預金① 愛媛銀行県庁支店	10,000,000	10,000,000	0
未収金	126,249,100	116,387,060	9,862,040
流動資産合計	207,030,789	164,234,155	42,796,634
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0
定期預金(愛媛銀行県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	109,454,534	127,486,782	▲18,032,248
資産取得資金	86,986,463	74,138,461	12,848,002
土地建物取得資金	86,986,463	74,138,461	12,848,002
特定資産合計	196,440,997	201,625,243	▲5,184,246
(3) その他固定資産			
建物	3	3	0
車両運搬具	2,037,048	2,607,714	▲570,666
什器備品	3,048,116	4,565,647	▲1,517,531
リース資産	4	4,009,178	▲4,009,174
電話加入権	524,436	524,436	0
ソフトウェア	1,547,150	2,187,350	▲640,200
その他固定資産合計	7,156,757	13,894,328	▲6,737,571
固定資産合計	208,597,754	220,519,571	▲11,921,817
資産合計	415,628,543	384,753,726	30,874,817
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	66,749,238	28,495,032	38,254,206
未払消費税等	10,696,100	9,076,400	1,619,700
預り金	2,108,324	1,913,989	194,335
未払リース債務	0	4,009,176	▲4,009,176
流動負債合計	79,553,662	43,494,597	36,059,065
2. 固定負債			
退職給付引当金	109,454,534	127,486,782	▲18,032,248
固定負債合計	109,454,534	127,486,782	▲18,032,248
負債合計	189,008,196	170,981,379	18,026,817
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(86,986,463)	(74,138,461)	(12,848,002)
正味財産合計	226,620,347	213,772,347	12,848,000
負債及び正味財産合計	415,628,543	384,753,726	30,874,817

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	100	503	▲ 403
基本財産受取利息	100	503	▲ 403
②特定資産運用益	4,011	3,591	420
特定資産受取利息	4,011	3,591	420
③事業収益	578,988,050	546,386,946	32,601,104
受託事業収益	578,975,100	546,266,000	32,709,100
図書販売収益	12,950	120,946	▲ 107,996
④雑収益	1,039	2,849	▲ 1,810
受取利息	1,039	2,849	▲ 1,810
経常収益計	578,993,200	546,393,889	32,599,311
(2) 経常費用			
①事業費	525,170,185	498,869,325	26,300,860
給料手当	101,687,523	88,853,743	12,833,780
臨時職員報酬	23,319,722	23,085,155	234,567
臨時職員賃金	122,477,657	113,825,347	8,652,310
作業員賃金	122,477,657	113,825,347	8,652,310
共済費	37,585,805	34,594,123	2,991,682
退職給付費用	11,676,642	11,664,490	12,152
労災補償費	12,582	14,310	▲ 1,728
報償費	105,000	0	105,000
諸謝金	105,000	0	105,000
減価償却費	5,838,008	6,103,784	▲ 265,776
建物減価償却費	0	5,599	▲ 5,599
車両運搬具減価償却費	570,666	570,666	0
什器備品減価償却費	1,258,168	1,518,343	▲ 260,175
リース資産減価償却費	4,009,174	4,009,176	▲ 2
旅費交通費	6,565,337	5,870,516	694,821
需用費	24,089,043	27,152,400	▲ 3,063,357
消耗品費	18,155,653	21,445,936	▲ 3,290,283
修繕費	0	12,100	▲ 12,100
印刷製本費	3,165,800	3,760,900	▲ 595,100
光熱水費	2,157,990	1,933,464	224,526
消耗什器備品費	609,600	0	609,600
役務費	3,930,195	4,299,122	▲ 368,927
通信運搬費	1,211,729	1,554,107	▲ 342,378
産廃等処理費	1,134,936	1,418,494	▲ 283,558
労働依頼費	912,490	589,321	323,169
保険料	211,130	299,180	▲ 88,050
支払手数料	459,910	438,020	21,890
福利厚生費	747,025	635,537	111,488
委託料	103,901,425	107,677,355	▲ 3,775,930
使用料及び賃借料	51,700,488	46,505,631	5,194,857
租税公課	31,336,543	28,496,042	2,840,501
支払負担金	197,190	91,770	105,420
②管理費	40,975,013	39,044,594	1,930,419
役員報酬	1,436,200	200,000	1,236,200
給料手当	15,121,855	15,059,685	62,170
臨時職員報酬	2,166,376	2,166,376	0
共済費	2,776,027	2,727,664	48,363
退職給付費用	879,101	1,078,059	▲ 198,958

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
減価償却費	899,561	987,719	▲ 88,158
建物減価償却費	0	42,257	▲ 42,257
什器備品減価償却費	259,361	305,262	▲ 45,901
ソフトウェア償却	640,200	640,200	0
旅費交通費	479,886	96,981	382,905
需用費	5,224,776	4,307,030	917,746
消耗品費	1,312,032	747,589	564,443
修繕費	163,900	159,500	4,400
光熱水費	3,748,844	3,399,941	348,903
役務費	3,405,222	3,661,951	▲ 256,729
通信運搬費	568,727	648,921	▲ 80,194
産廃等処理費	377,110	590,390	▲ 213,280
労働依頼費	1,054,435	810,820	243,615
保険料	1,364,470	1,367,620	▲ 3,150
支払手数料	40,480	244,200	▲ 203,720
福利厚生費	41,901	50,676	▲ 8,775
委託料	2,381,201	2,475,390	▲ 94,189
使用料及び賃借料	3,677,450	4,043,005	▲ 365,555
租税公課	2,428,907	2,152,508	276,399
支払負担金	56,550	37,550	19,000
経常費用計	566,145,198	537,913,919	28,231,279
当期経常増減額	12,848,002	8,479,970	4,368,032
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	69,999	▲ 69,999
車両運搬具売却益	0	69,999	▲ 69,999
経常外収益計	0	69,999	▲ 69,999
(2) 経常外費用			
除却損失	2	1	1
車両運搬具除却損	0	1	▲ 1
什器備品除却損	2	0	2
経常外費用計	2	1	1
当期経常外増減額	▲ 2	69,998	▲ 70,000
当期一般正味財産増減額	12,848,000	8,549,968	4,298,032
一般正味財産期首残高	208,772,347	200,222,379	8,549,968
一般正味財産期末残高	221,620,347	208,772,347	12,848,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	226,620,347	213,772,347	12,848,000

正味財産増減計算内訳書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合 計
	埋蔵文化財普及活動及び埋蔵文化財調査に関する事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	100		0	100
基本財産受取利息	100		0	100
特定資産運用益	4,011		0	4,011
特定資産受取利息	4,011		0	4,011
事業収益	538,013,037		40,975,013	578,988,050
受託事業収益	538,000,087		40,975,013	578,975,100
図書販売収益	12,950		0	12,950
雑収益	1,039		0	1,039
受取利息	1,039		0	1,039
経常収益計	538,018,187		40,975,013	578,993,200
(2) 経常費用				
事業費	525,170,185		0	525,170,185
給料手当	101,687,523		0	101,687,523
臨時職員報酬	23,319,722		0	23,319,722
臨時職員賃金	122,477,657		0	122,477,657
作業員賃金	122,477,657		0	122,477,657
共済費	37,585,805		0	37,585,805
退職給付費用	11,676,642		0	11,676,642
労災補償費	12,582		0	12,582
報償費	105,000		0	105,000
諸謝金	105,000		0	105,000
減価償却費	5,838,008		0	5,838,008
車両運搬具減価償却費	570,666		0	570,666
什器備品減価償却費	1,258,168		0	1,258,168
リース資産減価償却費	4,009,174		0	4,009,174
旅費交通費	6,565,337		0	6,565,337
需用費	24,089,043		0	24,089,043
消耗品費	18,155,653		0	18,155,653
印刷製本費	3,165,800		0	3,165,800
光熱水費	2,157,990		0	2,157,990
消耗什器備品費	609,600		0	609,600
役務費	3,930,195		0	3,930,195
通信運搬費	1,211,729		0	1,211,729
産廃等処理費	1,134,936		0	1,134,936
労働依頼費	912,490		0	912,490
保険料	211,130		0	211,130
支払手数料	459,910		0	459,910
福利厚生費	747,025		0	747,025
委託料	103,901,425		0	103,901,425
使用料及び賃借料	51,700,488		0	51,700,488
租税公課	31,336,543		0	31,336,543
支払負担金	197,190		0	197,190
管理費	0		40,975,013	40,975,013
役員報酬	0		1,436,200	1,436,200
給料手当	0		15,121,855	15,121,855
臨時職員報酬	0		2,166,376	2,166,376
共済費	0		2,776,027	2,776,027
退職給付費用	0		879,101	879,101
減価償却費	0		899,561	899,561
什器備品減価償却費	0		259,361	259,361
ソフトウェア償却	0		640,200	640,200
旅費交通費	0		479,886	479,886

正味財産増減計算内訳書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合 計
	埋蔵文化財普及活動及び埋蔵文化財調査に関する事業			
需用費	0		5,224,776	5,224,776
消耗品費	0		1,312,032	1,312,032
修繕費	0		163,900	163,900
光熱水費	0		3,748,844	3,748,844
役務費	0		3,405,222	3,405,222
通信運搬費	0		568,727	568,727
産廃等処理費	0		377,110	377,110
労働依頼費	0		1,054,435	1,054,435
保険料	0		1,364,470	1,364,470
支払手数料	0		40,480	40,480
福利厚生費	0		41,901	41,901
委託料	0		2,381,201	2,381,201
使用料及び賃借料	0		3,677,450	3,677,450
租税公課	0		2,428,907	2,428,907
支払負担金	0		56,550	56,550
経常費用計	525,170,185		40,975,013	566,145,198
当期経常増減額	12,848,002		0	12,848,002
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0		0	0
(2) 経常外費用				
除却損失	1		1	2
什器備品除却損	1		1	2
経常外費用計	1		1	2
当期経常外増減額	▲ 1		▲ 1	▲ 2
当期一般正味財産増減額	12,848,001		▲ 1	12,848,000
一般正味財産期首残高	200,844,354		7,927,993	208,772,347
一般正味財産期末残高	213,692,355		7,927,992	221,620,347
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0		0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000		0	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000		0	5,000,000
III 正味財産期末残高	218,692,355		7,927,992	226,620,347

財産目録

令和5年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	図書販売釣り銭	37,800
	預金	普通預金① 愛媛銀行県庁支店	運転資金	70,093,046
		普通預金② 愛媛銀行県庁支店	図書販売収益	650,843
		定期預金① 愛媛銀行県庁支店	運転資金。運用益を公益事業財源として活用している。	10,000,000
	未収金		公益目的事業の未収金	126,249,100
流動資産合計				207,030,789
(固定資産)				
基本財産	基本財産引当預金	定期預金(愛媛銀行県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
		定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
特定資産	退職給付引当資産		職員に対する退職金の支払いに備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	109,454,534
	資産取得資金	土地建物取得資金	将来の資産取得に備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	86,986,463
その他固定資産	建物	本部改装ほか	公益目的事業及び法人運営に使用している。	3
	車両運搬具	公用車2台	公益目的事業に使用している。	2,037,048
	什器備品	書架・写真撮影設備ほか	公益目的事業及び法人運営に使用している。	3,048,116
	リース資産	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	4
	電話加入権		法人運営に使用している。	524,436
	ソフトウェア	会計システムほか	法人運営に使用している。	1,547,150
固定資産合計				208,597,754
資産合計				415,628,543
(流動負債)	未払金	公益目的事業及び法人運営に対する未払い額	公益目的会計及び法人運営に供する電気代ほか	66,749,238
	未払消費税等	公益目的事業及び法人運営に対する未払い額	公益目的会計及び法人運営に供する未払消費税	10,696,100
	預り金		社会保険料ほか	2,108,324
流動負債合計				79,553,662
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの。	109,454,534
固定負債合計				109,454,534
負債合計				189,008,196
正味財産				226,620,347

附属明細書

令和5年3月31日現在

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。

- 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	127,486,782	-	▲ 18,032,248	-	109,454,534

財務諸表に対する注記

令和5年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	127,486,782	12,555,743	30,587,991	109,454,534
資産取得資金	74,138,461	12,848,002	0	86,986,463
小計	201,625,243	25,403,745	30,587,991	196,440,997
合計	206,625,243	25,403,745	30,587,991	201,440,997

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0	0
小計	5,000,000	5,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	109,454,534	0	0	109,454,534
資産取得資金	86,986,463	0	86,986,463	0
小計	196,440,997	0	86,986,463	109,454,534
合計	201,440,997	5,000,000	86,986,463	109,454,534

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	7,474,950	7,474,947	3
車両運搬具	3,178,380	1,141,332	2,037,048
什器備品	30,297,012	27,248,896	3,048,116
リース資産	49,120,380	49,120,376	4
合計	90,070,722	84,985,551	5,085,171

5 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

令和5年5月17日

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター
理事長 前園 實知雄 殿

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター

監事 宇都宮 欣毅 

監査報告書

私は、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター（以下、「この法人」という）の定款第23条第1項及び監事監査規程に基づき、この法人の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度に係る会計及び業務の執行の運営状況を監査しましたので下記のとおり報告します。

記

1 監査の方法及びその内容

私は、次に示す方法で監査を実施しました。

- (1) 理事及び使用人（職員）等関係者から事業の報告を受領
- (2) 業務及び財産の状況を調査
- (3) 理事会及びその他の重要な会議に出席して、その業務執行状況を確認
- (4) 理事が評議員会に提出しようとする議案、書類その他法務省令で定めるものを調査

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書について

令和4年度の事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い、この法人の状況を正しく示しており、また、計算関係書類は、この法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示していることを認めます。

(2) 理事の職務の遂行について

この法人の理事に不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実がなかったことを認めます。

(3) 監査のための必要な調査

監事にとって、監査のために必要な調査が実施できたことを認めます。

(4) 組織体制に関する事項

この法人の現在の組織体制が妥当であることを認めます。

(5) 追加情報

令和4年度の計算書類における正当な理由による会計方針の変更、重要な偶発事象、及び重要な後発事象などがなかったことを認めます。

【別紙1：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和4年4月1日	法人コード	A007600
	至	令和5年3月31日	法人名	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター		
設立登記日(注)	平成24年4月1日		
法人の目的	愛媛県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財の保護思想の普及を図り、地域文化の振興に寄与することを目的とする。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	愛媛県	松山市衣山4丁目68番地1	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)			
社員の数(公益社団法人のみ)		人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあつては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	538,018,187 円		525,170,185 円
収入>費用の場合の対応	公益目的の資産取得資金(平成25年3月22日理事会決議「土地建物取得資金」)に振り替えることにより対応		

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		92.8 %
①	公益実施費用額	525,170,185 円
②	収益等実施費用額	0 円
③	管理運営費用額	40,975,013 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	0 円	うち個人から	0 円
		うち法人から	0 円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	5,150 円
-------------	---------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	415,628,543 円	負債額	189,008,196 円
		正味財産額	226,620,347 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	525,170,185 円
遊休財産額	214,463,590 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		93,824,870 円
①	公益目的増減差額	85,200,227 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	8,624,643 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	1,436,200 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。